

## 令和3年度 広報支援業務委託 特定結果

令和3年度 広報支援業務委託について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定しました。

### 1 件名

令和3年度 広報支援業務委託

### 2 委託内容

- (1) 取材誘致
- (2) メディア向けプロモートシートの作成
- (3) メディアリレーションの構築
- (4) 事務局業務
- (5) 報告業務

### 3 受託候補者

株式会社フルハウス  
東京都港区北青山 1-3-6  
関口 晃弘

### 4 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社フルハウス	454 点	1
株式会社ブレインズ・カンパニー	428 点	2
共同ピーアール株式会社	422 点	3
株式会社プラチナム	378 点	4

### 5 評価基準・評価委員会開催概要

- |  |
|--|
| <p>○評価基準<br/>別紙参照</p> <p>○委員会開催日時及び開催場所<br/>令和3年7月2日(金) 10時から13時<br/>財団会議室</p> |
|--|

令和3年度広報支援業務委託  
業者選定に係わる提案書評価基準及び配点

**1 評価方法**

- (1)出席した評価委員(以下「評価委員」という)は、各評価項目について、配点により4段階評価を行う。  
 (2)提案書に評価項目に該当する記載がない場合は0点とする。  
 (3)評価委員の過半数が0点と採点した評価項目がある場合には、そのプロポーザルは特定されない。(※)  
 (4)提案者が1社の場合、6割以上の得点をもって特定とする。

※5(3)については自由提案のため除く。

**2 評価項目**

評価項目	配点
<b>1 業務に対する理解・コンセプト</b>	
(1)業務に対する理解度および実施方針について 本業務の目的に対する理解や事業実施方針が適切であり、他都市等との差別化が図れる提案となっているか。	10
<b>2 国内メディアへの露出プロモーションについて</b>	
(1)実施計画 アプローチ先メディアの選定方法が妥当であり、横浜への来訪意欲向上につながる提案となっているか。	20
(2)訴求力 露出が高く見込める内容であり、それぞれの媒体ターゲットの考え方や目標値は妥当であるか。	20
<b>3 メディア向けプロモートシートについて</b>	
(1)切り口や考え方の妥当性 露出が高く見込める効果的なタイミングとアプローチ先が具体的に提案されているか。	20
<b>4 メディアリレーションの構築について</b>	
(1)提案の妥当性 メディアの選定方法や実施時期が具体的に提案されており、財団の事業内容に見合う媒体であるか。	20
<b>5 事業者の実施体制</b>	
(1)類似業務実績 本業務を実施するにあたり、過去に類似の広報関連業務の実績があり、ノウハウを活かすことができるか。	5
(2)実施体制や実施スケジュールの確実性 業務を確実に実施できる体制と具体的なスケジュールにより、円滑な事業実施が見込まれているか。	5
<b>6 自由提案</b>	
(1)自由提案(加点項目) 自由提案に独自の考察が加えられ、当該業務を達成するために効果を期待できるものか。	10
<b>総合点</b>	<b>110</b>